



おぐら倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和5年2月24日(金)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

尾倉中「学びの足跡⑤」～学習の積み重ね～

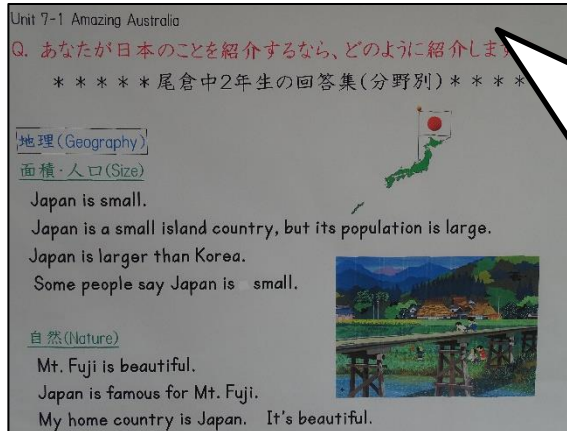
「学びの足跡⑤」を紹介します。尾倉中学校では、学習したことや成果物、コンクール結果等を「学びの足跡」として掲示しています。作品や学習内容を掲示することで、次時の初めに前時の学習を振り返ることができるようにするためです。生徒のみなさんも、時間があるときは教室や廊下の学習内容を友だちや先生と一緒に確認してみましょう。

学習環境の整備とは、教室環境を整理整頓するだけではなく、学習のねらいを意識し、子どもが自分から興味をもって学習に取り組むことができるように環境を整えることです。その意味で、尾倉中の生徒の成果物の掲示には意味があるのです。

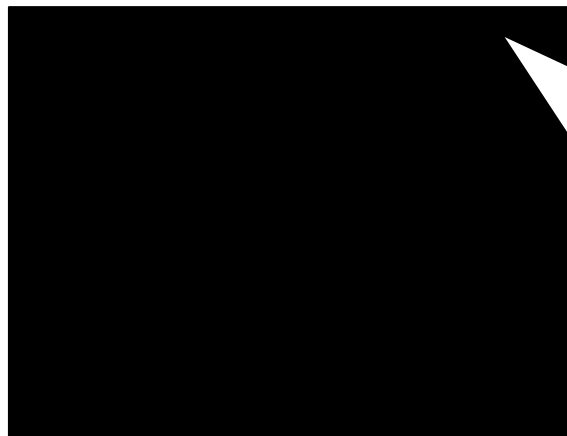


美術部のみなさんが制作した「尾倉中ウエルカムボード」「血倉小ウエルカムボード」です。(写真では両端)個人の制作の合間に作りました。尾倉中校長室前には、歴代のウエルカムボードを展示しています。血倉小ウエルカムボードは2月末に贈呈を行う予定で、その後血倉小玄関前に設置していただきます。このような小中連携が他の部活動でも行いたいと考えています。

1年生の英語の作品です。「What Am I?」英語で「私は誰でしょう」を表現しています。では、「I can swim well. I can't walk. I eat fish. I'm in the aquarium. I do the show.」さて、私は誰でしょう。先生からも問題です。「I am black and white. I'm on the wall. You always look at me.」What am I?同じように、「Who Am I?」もあります。



2年の英語科「日本のことを紹介しよう」です。地理、歴史、自然など分野別に紹介します。「Japan is a small country, but its population is large.」などです。3年生になると少し表現が工夫できます。「Japan has a lot of old cities. One of them is Kyoto. Kyoto is visited by many people from abroad. We visited Kyoto on a school trip last year.」ということも表現できますよ。



2年生の掲示「今年の抱負」です。「勉強とスポーツを両立させる」「受験生になるので合格できるよう勉強を頑張りたい」「部活の大会で県大会に行けるように頑張る」「日頃から先のことを考えて行動し、勉強、部活などすべてのことに集中して全力で取り組む」「集中力向上」などが書かれています。最上級生、受験生としての自覚が少しずつ感じられました。



3年生の「書き初め」です。あと少して公立入試、卒業式です。最後の中学校生活を友だち、先生方と一緒に楽しく過ごしてください。学年一体となって書き初めに取り組むのは最後かもしれませんから。先生が好きな4文字漢字は「至誠天通」です。中学校の時の国語の先生が教えてくれました。とても厳しい先生で、猛吹雪の中、外で班長会議をさせられたことが思い出です(;ω;)。



掲示物ではありませんが、3年生の最後のテストに臨む姿です。今回のテストは「公立予想問題」として受験しています。実力は発揮できたでしょうか。推薦入試や特色化選抜を終えた人も最後までみんなと一緒に全力で勉強し、力を付けておきましょう。最初の登校日で、国語、数学、英語のテストを行う学校がほとんどです。「分からない!」ということがないように・・・。